

学校だより



学校教育目標 「みんな なかよく たくましく」

～未来に向かって、夢と希望を持てるみそらの子～



学びを育む

令和8年6月30日
令和8年度7月号

四街道市立みそら小学校

在籍児童106名

TEL：043(432)1500
(家庭数配付)

校長

校内を巡回して子どもの学習を見ていると、5年生が「天気の変化」の学習をしていました。日本の天気には、梅雨と台風という特徴的な天候や気象現象があります。梅雨や台風によって発生する自然災害や生活への影響を調べるとともに、水の循環などのように自然がもたらす恩恵についても学習するというものです。本県では、先週末に二つの台風が連なって接近し、大きな被害も報道されましたが、子どもたちがどれくらい関心を持って関連する情報に触れていたのか気になるところです。（私は、本校5年生の子どもたちの学習への関心について肯定的見方をしています）

また、新聞記事では「勉強の目的つかめぬ生徒増加」という見出しが目に残りました。ベネッセ教育研究所と東京大学が行った調査で、令和元年から7年にかけて中学生の「勉強しようという気持ちがわからない」という回答が48.5%から65.0%に増加。「何のために勉強しているか分からない」は33.2%から46.6%に、「上手な勉強の仕方が分からない」が60.0%から72.1%に増加しているということです。

先に紹介した5年生の学習ではありませんが、小学校で学習している内容は、「読み・書き・計算」は言うまでもなく、実に多くのものが日常生活で使われていて、子どもたちも実際に見たり聞いたり用いたりしています。学習したことを生活場面で用いたり、関連することを見つめたりすることができれば、毎日の生活の中に発見があり日常生活にも学習の喜びが広がることでしょう。保護者の皆さまには、子どもとの会話の中で、今学んでいることや以前に学んだこと（知ったこと）が子どもの口から出ることがありましたら、逃さず話題に乗っていただけるとありがたいです。保護者の皆さまの反応を、子どもは何よりもの喜びとを感じるはずです。よろしくお願いします。

夏本番となる7月。1学期を締めくくるという意味において、心の成長に大きな影響を与える月といえます。子どもたちが楽しみにしている夏休みも迫ってきました。今年の夏休みは、7月18日～8月31日の45日間の長期休業となります。やり残していることや気になっていることを確認・整理させて、気持ちよく夏休みを迎えさせたいものです。7月も、本校教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

みそらニュース

～第1回学校運営協議会（コミュニティスクール）開催！～

今年度よりみそら小学校に「学校運営協議会（コミュニティスクール）」の組織が立ち上がります。学校と地域が目標や課題を共有しながら、児童生徒・教職員にとってよりよい教育環境をつくることを目指します。また、地域の意見を学校運営に反映し、「社会に開かれた教育課程」の実現を推進していきます。

※地域コーディネーターをはじめ、地域住民、学識経験者、校長、教頭の合計12名で構成されています。



～5年生 あいさつ運動～

毎月第2週（月～金）を「あいさつ週間」とし、児童委員会や学年単位であいさつ運動を行っています。6月は5年生の担当でした。朝の昇降口に「おはようございます！」とさわやかな声と笑顔が広がりました。



～不審者への備えを～

6月23日には、四街道警察署から2名の署員を招いて、不審者対応を想定した避難訓練を実施しました。子どもたちの命や安全を守るとともに、職員自身の身も守るために、不審者（はっきりと分からない場合を含めて）に対してどのように声をかければよいかについて共通理解を図っています。また、声をかけるのはいち早い対応へとつなげるために、不審者に出会った職員がまず声をかけることとしています。警察署の方からは、さすまたやパイプ椅子、ほうき等で不審者との距離を取る方法や、不審者の特徴を伝える際には、「靴の色」等、客観的な情報がよいことなど本日の訓練に即した助言をいただくことができました。



お知らせ

「不登校に関する市や県からの情報や相談機関はこちらをご覧ください」

四街道市青少年育成センター ホームページ

<https://www.city.yotsukaido.chiba.jp/smph/kurashi/shisetsu/yakushopub/yseishonen.html>

